

日本での留学

マンチェスター大学

エリン・ラム

新型コロナウイルスの原因で、今学期はかなり大変でした。2021年の9月に日本に行き、10月からお茶の水女子大の授業を始める予定でしたが、日本が入国制限をしていたので来日ができませんでした。最初は、年末までに私が日本に行けると考えていました。でも、11月に入国制限が延長されたニュースが出てきて、しばらく行けないことが分かりました。そして、オミクロン株の影響で、コロナの状況が悪化しました。



その結果、今学期ずっとイギリスに住んでいます。家族と住んでいて、私の部屋からお茶の水女子大の授業にオンラインで出席しました。この経験の一番困難なことは時差でした。日本とイギリスの時差が9時間なので、一番早い授業が午前4:20から始まりました。そのため、ほとんどの日は3:45時ごろに起きなければなりませんでした。最初は確かにこのスケジュールに

慣れるには苦労するだろうと思いました。また、午前1時ごろから始まる面白そうな授業も取りたかったのですが、出席するには早すぎると思ったので、参加できなくて少し残念でした。

しかし、結局スケジュールに慣れました。授業はオンラインでしたが、本当に楽しかったです。イギリスでの授業より授業の実施方法や教師の教え方などのが良いし、日本にいなくても多く学んできたと思います。先生方が優しくて、たくさん教えてくれました。授業内容が面白かったし、大学生活だけでなく、日常生活にも必要な日本語を学びました。私の主な目標は、日本語を話す時もっと自信を持てるようになることでした。お茶の水女子大の留学生になる前に、日本語を話す時あまり自信を持てなかったのが、日本人と話すのが怖かったです。最初はもちろん授業中に緊張しましたが、授業の人数が少なかったため、日本語を話す機会が多くあ

り、もっと自信を持てるようになりました。学期末までに授業をずっと楽しみにしていました。

お茶の水女子大を卒業する前にコロナの状況が著しく良くなるかどうか分かりません。確かに来学期日本に行きたいですが、絶対に行けるかは言えません。それでも、私にとって授業をオンラインで続けるにも価値があると思います。時差は大変ですが、今学期の間私の日本語がかなり上達したので、来学期オンラインでも続けても構いません。望んでいた経験ではないですが、コロナの状況にもかかわらず、これまで良い経験をして良かったです。また、授業でできた友達に会うのを楽しみにしているので、早く日本へ来日できればいいです！

今学期のお世話になった方々に感謝の気持ちを伝えたいと思います。まず、先生方のおかげで、日本にいらなくても日本語や日本文化について多く学べるようになり、感謝しています。特に萩原先生と松田先生に感謝を申し上げます。今学期困難なことがたくさんありましたが、いつも助けてく



ださってありがとうございました。そして、指導教官の森山先生と、チューターの柏さんに感謝しています。優しい言葉やアドバイスをいただき、誠にありがとうございました。最後に、国際課の大野さんにもお礼を申し上げます。今学期コロナの状況は絶えず変化していましたが、入国制限についてのニュースをすぐに伝えて、いつもアドバイスをしてくださって本当にありがとうございました。